

科目名 Course Name	コンピュータリテラシー I Computer literacy I			ナンバリング No.	A1-004	
年次	1年	期別	前期	単位数	1	授業形態 演習
担当者氏名	亀田 和則、立川 聡子					
連絡方法	C-Learning に対応。研究室は、亀田：講義棟2階、立川：本館2階。 オフィスアワーは授業担当時間外。					
必修/選択	選択					
関連 DP	DP2, DP3, DP4					
授業の概要と 到達目標	ワープロソフト (Word)、オペレーティングシステム (OS)、インターネット・イントラネットの基礎知識 および技術を演習から習得する。①OS の操作 (コピー、移動、フォルダ作成、名前の変更) ができ るようにする。②メールにファイルを添付し送信することができるようにする。③Word の機能 (文書 の保存、複写・削除・移動、右揃え、中央揃え、箇条書き、等) を使いこなすことができるようにす る。					
授業の方法	第1回目から第3回目までは、プロジェクトを用いて、オペレーティングシステムの操作、メールの 設定や、添付ファイルを送信する手順や、C-Learning の「教材倉庫」「レポート」「連絡・相談」の操 作方法について説明し、キーボード入力の練習も行う。第4回目以降は、テキストに沿った演習と なる。実施する演習は1回目の授業で説明する。操作方法で分からないことがあるときは、C- Learning の説明動画を見る。① 理解度の確認を3回実施 する。②演習の進捗状況を自己管理す るためのチェック用紙を配布する。③スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。					
学習成果	L01	提出物を期限内に出すことができる。				
	L02					
	L03	Word の様々な機能を使いビジネス文章を作成することができる。 パワーポイントによるプレゼンテーションの内容が視聴者に伝わる。				
	L04					
課題に対する フィードバック	演習中、分からないことがあるとき、C-Learning の動画を見る。					
教科書/ 参考図書	教科書:30 時間でマスター Word&Excel2021 (実教出版)。※必ず購入し、第一回目の授業から持 ってくること。					
履修上の留意点 やルール等	●指定されたクラスで履修すること。●コンピュータ教室は常に飲食厳禁である。●再履修者は科 目担当者へ必ず相談すること。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 ●自分が優先的に使用できるパソコンを持っていることが望ましい。●スマホ用イヤホンを必ず持 ってくること。					
担当教員の実務 経験						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート／作品	演習ファイル提出の10点満点の条件は、「指定されたファイル名で、指示された機能を十分に活用し、期間内に提出されている」である。	10			
発表	理解度の確認③が該当し、20点満点の条件は「発表態度」「題意把握・内容理解」「視覚情報」をすべて満足している。			20	
小テスト	理解度の確認①が該当し、20点満点の条件は15分間で400文字入力できる。 理解度の確認②が該当し、50点満点の条件は「入力ミスがなく、指定された機能を使い、時間内にビジネス文書を完成させている」である。			70	
試験					
合計		10		90	

回数	授業計画	
1	授業内容	学習成果、成績評価、印刷のときの諸注意、学内メールの設定、学外から学内メールを見る方法、C-Learningの「教材倉庫」「レポート」「連絡・相談」の操作方法、e-typingの設定
	事前・事後学習	タイピングの基礎練習をする。
2	授業内容	〈1章 Windowsの基礎〉 pp.004-023
	事前・事後学習	タイピングの基礎練習をする。
3	授業内容	15分間入力(理解度の確認①)を行い自己採点する。目標は400文字。
	事前・事後学習	タイピングの基礎練習をする。
4	授業内容	〈2章 Word入門〉(1) pp.024-048
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
5	授業内容	〈2章 Word入門〉(2) pp.049-065
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
6	授業内容	15分間入力(理解度の確認①)を行い自己採点する。目標は400文字。自己採点した結果が200文字未満のとき、理解度の確認①(再チャレンジ)を実施する。
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
7	授業内容	〈3章 Wordの基礎〉(1) pp.066-081
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
8	授業内容	〈3章 Wordの基礎〉(2) pp.082-085
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
9	授業内容	〈4章 Wordの活用〉(1) pp.086-099
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
10	授業内容	〈4章 Wordの活用〉(2) pp.100-103
	事前・事後学習	事前学習(動画視聴・プリント)と事後学習(リフレクションシート)
11	授業内容	理解度の確認②の問題を発表するので、試験に向けた練習をする。
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)
12	授業内容	理解度の確認②の試験に向けた練習をする。
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)

13	授業内容	理解度の確認②の試験(20分)。自己採点した結果がC評価以下のとき、理解度の確認②(再チャレンジ)を実施する。
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)
14	授業内容	先生が指定する「テーマ」に則り、パワーポイントでプレゼンテーションを作成する。理解度の確認③
	事前・事後学習	試験に向けた練習と事後学習(リフレクションシート)
15	授業内容	理解度の確認③のプレゼンテーションを行う。今後の予定。
	事前・事後学習	試験に向けた練習